

科目名 成人看護援助論Ⅱ 時間割表記名 成人看護援助論Ⅱ		配当時期 2年次後期 単位数 1単位 時間数 30時間(15回)	講義担当者 濱崎 友実 間宮みどり (実務経験のある教員)
事前学習内容 成人看護援助論Ⅰの学習内容の復習及び事例学習に必要な疾患・検査・治療内容			
授業目標 対象の変化を予測・判断し、その状況で必要な行動を選択し看護実践できる。			
DPとの関連 DP1. 看護の対象である人間を身体的・精神的・社会的・霊的に統合された生活者として理解することができる。 DP2. 一人ひとりの健康状態に応じて、最善の看護を選択し、科学的根拠に基づいた看護を実践できる。			
授業の流れ			
回	学習内容	方法	備考
1	事例展開① 「胆嚢炎で入院した患者の看護」入院時の看護 外来受診から入院案内までのメンタルシミュレーション	講義・GW メンタルシミュレーション	テキスト①② 資料
2	「胆嚢炎で入院した患者の看護」 治療前・中・後の看護の基礎知識 (ERCP、ERBD、EST、PTGBD)	講義・GW メンタルシミュレーション	テキスト①② 資料
3	「胆嚢炎で入院した患者の看護」	講義・GW	テキスト①②
4	ERCP 当日の看護実践メンタルシミュレーション	メンタルシミュレーション	資料
5	「胆嚢炎で入院した患者の看護」	演習	テキスト①②
6	ERCP 当日の看護実践(シーン1～3)	シミュレーション	資料
7	「胆嚢炎で入院した患者の看護」	講義・GW	テキスト①②
8	看護実践の振り返り(シーン5～6) 思考の言語化、優先度の判断		資料
9	事例展開② 「狭心症で治療を受ける患者の看護」 PCI 目的で入院する患者の入院時の看護	講義・GW メンタルシミュレーション	テキスト①② 資料
10	「狭心症で治療を受ける患者の看護」 PCI 前・中・後の看護の基礎知識	講義・GW メンタルシミュレーション	テキスト①② 資料
11	「狭心症で治療を受ける患者の看護」 PCI 当日の看護実践メンタルシミュレーション	講義・GW メンタルシミュレーション	テキスト①④ 資料
12	「狭心症で治療を受ける患者の看護」	演習	テキスト①④
13	PCI 当日の看護実践(シーン1～3)	シミュレーション	資料
14	「狭心症で治療を受ける患者の看護」	講義・GW	テキスト①②
15	看護実践の振り返り(シーン5～6) 思考の言語化、優先度の判断		資料

受講上の注意 成人看護援助論Ⅰで学習した看護実践スクリプトカード、知識カードを活用してメンタルシミュレーションを行うのでその復習が本授業の予習となる。	評価方法 レポート
使用するテキスト ①急変させない患者観察テクニック 羊土社(池上敬一) ②フィジカルアセスメントガイドブック 第2版 医学書院(山内豊明) ③系統看護学講座 専門分野 成人看護学[5] 消化器 ④系統看護学講座 専門分野 成人看護学[3] 循環器	